

カルイドラコン「KDC-2500B」発売

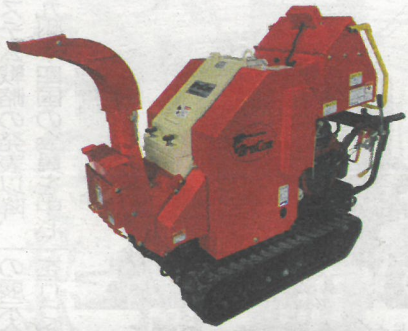
25馬力で最大粉碎径20cm実現

使いやすく安全機構も万全

㈱カルイ＝山形県山形市鑄物町46－1西部工業団地・9023（645）5710・高橋和成社長＝は好評の樹木粉碎機「DraCom」（ドラコン）シリーズに、最大投入径Φ200ミリの、最大処理能力1350キログラム/時の大型機「KDC-2500B」を追加し発売した。

果樹枝・庭木・雑木・ラム式ロータリーナイフラスでは国内初となつ竹など均一粉碎で好評の「ドラコン」シリーズだが、発売された「KDC-2500B」はエンジンにホンダイGX800STRガバナーを採用したことにより、25馬力クラス

の樹木粉碎機で最大処理粉碎可能径Φ200ミリを実現している。またドラコンシリーズ同等の粉碎方式（ド



KDC-2500B

【主な特徴】

①ドラコンシリーズの特徴はそのまま、均一粉碎、スピーディーな微粉碎を実現②新

開発のRoughing（ラフینگ）ロータ

採用で6枚の平刃物を4列に分割設置。高性能な粉碎能力を発揮③油圧モーターによる油圧送りローラー（逆転・速度調整バルブ付）とラフینگローターの採用でチップ粒度を従来機比で、より粗くより細かく粉碎できる④着脱が簡単なスライド式スクリーン採用でチップ粒度の変更や清掃等の

メンテナンスも容易⑤走行クラッチがON状態の時はシフト位置がロックされ、走行時のシフトチェンジやギア抜け等の誤操作を防ぐ安全機構を採用（特許申請中）。

エンジン＝空冷4ストローク2気筒OHVガソリンエンジン、総排気量799立方センチメートル、出力25・3馬力▽粉碎方式＝チップパーナイフ式（平刃物6枚）▽送り方式＝油圧駆動送りローラー（逆転付・速度調整バルブ付）▽送り調整装置＝電子制御負荷検知式自動調速▽最大投入径＝Φ200ミリ▽最大

処理能力＝1350キログラム/時（4・5立方センチメートル/時）
同社ホームページ「粉碎機ドットコム」
（<https://funsaiki.com/>）では各種用途で使っている様々な粉碎機の動画なども見ることもができるため、導入検討中の人から好評を得ている。